

2022年前期 外部講師講演会のお知らせ

- 日時：6月4日（土）10:40～12:10
- 会場：昭和女子大10号館3SO2教室（オンライン参加可）

【講師】
早稲田大学名誉教授
川口義一先生

【題目】
日本語教育の新たな展開
—ダメダメな教科書不要のコミュニケーション分析入門—
【趣旨】

現在の日本語教育の問題の最たるものは、いまだに「コミュニケーション」である。日本語教師の多くが教材中の会話文や練習問題文などが、コミュニケーションのあり方としてきわめて不自然であるため、その扱い方に悩まされた経験を持っている。それは、本講師が言う表現の「文脈化」、すなわち「誰が誰に向かって何のために、わざわざ特定の文法・語彙を選択して表現意図をかなえるのか」というコミュニケーションの基本的な課題が詳細に検討されずに会話文や練習問題が作られているせいである。このため、文法項目の用法が適切に示されず、コミュニケーション教育も有効には行われていない。この状態は早期に解決し、この問題点に無自覚な「ダメダメ」教科書やシラバスは不要とみなして、そこから学習者と教師を解放しなければならない。

本講演では、この課題に、「コミュニケーションとは何か」そして「表現はいかにコミュニケーションと関わるか」という観点からアプローチし、教材の会話文や練習問題の批判的分析から立ち現れる、「自然なコミュニケーション」のあり方への省察を通して、自由な表現者としての自律的学習者とそれをサポートする教師との良好な関係の構築に向けて、日本語教育の新たな展開を図る方略を提案したい。

講演会には、参加者同士のグループ・ディスカッションも組み込む予定である。

【講師略歴】

早稲田大学名誉教授。元早稲田大学大学院日本語教育研究科教授。現在「初級教授法研究会」主宰。世界規模の日本語教育や教師研修にて精力的に活動中。著書には『もう教科書は怖くない！日本語教師のための初級文法・文型完全「文脈化」・「個人化」アイデアブック』（ココ出版・2016/12）・『敬語表現教育の方法』（共著・大修館書店・2006/7）ほか多数。

★参加ご希望の方は、genkomi@swu.ac.jpまでご連絡ください。

主催：昭和女子大学大学院
言語教育・コミュニケーション専攻